

事務事業名 大東総合センター庁舎管理事業		所属部 大東総合センター	所属課 自治振興課
総合計画体系	政策名 (I)みんなで築くまち<<協働・行政経営>>	所属G 庶務グループ	課長名 景山 修二
	施策名 (05)時代にあった行政サービスの実現	担当者名 山根大樹	電話番号 0854-43-8160 (内線) 4024
	目的:対象 行政機能 意図 公平で効率的なサービスを提供する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 0 1 1 0 0 3 市有施設等管理事業	項目 中事業 中事業名 0 5 3 0 0 2 庁舎管理事業
	基本事業名 (016)公共施設の適正管理		
目的:対象 行政機能 意図 公共施設を適正に管理する。			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
大東総合センター庁舎(第1、第3分庁舎含む)の維持管理をする事業。 夜間休日の庁舎警備は委託している。 主たる経費は、施設管理業務委託料(庁舎警備、電気工作物保守他)や光熱水費、燃料費である。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	30年度実績(30年度に行った主な活動) ①冷暖房用燃料の手配、燃料・電気・水道料の支払い、施設管理の委託契約の締結・支払い、清掃用品のリース契約締結・支払い、施設小修繕	元年度計画(元年度に計画する主な活動) ①について平成30年度と同様 ②大東総合センター移転				
	② 活動指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	ア 管理施設の数	ヶ所	3	3	3	4
	イ 業務委託件数	件	6	6	6	7
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	①大東総合センター庁舎施設 ②大東分庁舎施設 ③雲南市民 ④職員	ア 施設数	ヶ所	3	3	3	4
		イ 人口	人	38,506	37,794	37,012	37,496
		ウ					
	② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(計画)
	①良好な状態で維持する。 ②利便性の向上を図る。	ア 庁舎に関する苦情件数	件	0	0	0	0
		イ 修繕箇所	ヶ所	3	5	4	0
		ウ					

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (30年度決算)		② コストの推移		単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	元年度(計画)
① 消耗品費等	517千円	事業費	国庫支出金	千円				
② 燃料費	972千円		県支出金	千円				
③ 光熱水費	2,034千円		地方債	千円				
④ 修繕費	365千円		その他	千円	49	49	49	49
⑤ 手数料	121千円		一般財源	千円	12,880	12,347	12,404	20,497
⑥ 委託料(庁舎警備委託等)	8,147千円		事業費計(A)	千円	12,929	12,396	12,453	20,546
⑦ 使用料	216千円	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	3	
⑧ 賃借料	36千円		延べ業務時間	時間	400	400	430	
⑨ 備品購入費	45千円		人件費計(B)	千円	1,587	1,631	1,863	
計	12,453千円		トータルコスト(A)+(B)	千円	14,516	14,027	14,316	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
昭和33年に建築された庁舎は老朽化が進んだため、「総合センター庁舎の整備方針」により、大東健康福祉センターを総合センターとの複合施設として改修移転した。	平成31年4月末、総合センター庁舎移転、5月7日より業務開始。	移転後の跡地利用について、地域自主組織等から提出された要望書を踏まえ、有効的な活用のため、関係部局等と協議を行い、旧庁舎解体に合わせ、最終的な方針を出していく。

事務事業名	大東総合センター庁舎管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	地域の拠点としての役割は重要であり、そのためにも施設の維持管理が必要。今後より住民の皆さんに親しみやすく利用しやすい環境をつくっていくことが大切。令和元年5月に新センターへ移転。移転先の総合センターが狭隘なため書庫は第1分庁舎内へ一時的に移転。これも古い施設のため、今後、書庫の確保が必要。	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？			
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	理由	廃止・休止は、窓口業務をはじめとする行政サービスの低下につながるばかりではなく、市民生活にも大きな影響を及ぼす。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？			
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合	理由	本庁舎及び6総合センター庁舎管理事業	
	<input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる			
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 他に手段がない	理由	類似事業としては本庁及び6総合センターの庁舎管理事業がある。それら管理業務の統廃等は十分な検討が必要であり、当面は現状維持となる。	
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある			理由
<input type="checkbox"/> 削減余地がない				
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？				
D 公平性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	現状で最小限度の人員で取り組んでいる。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？			
D 公平性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由	行政機関であり、一部の受益者に限定されるものではない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
	① 1次評価者としての評価結果			
評価 の 総 括	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
② 1次評価結果の総括(根拠と理由)		市民が利用しやすい環境作りが必要である。		
D 公平性		<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	向上	●			維持			×	低下		×	×
		コスト																			
	削減	維持	増加																		
向上	●																				
維持			×																		
低下		×	×																		
<p>総合センターは、行政サービスの住民窓口であり、良好な環境を保つ必要がある。 市民にとって親しみやすく、利用しやすい庁舎の維持管理に努める。 旧総合センターについては、計画的に解体撤去し、跡地の活用方法について検討を進めていく。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																				